

平成30年度 第2回渋川地域保健医療対策協議会 次第

日 時：平成31年2月12日（火）19：00～

場 所：渋川保健福祉事務所 会議棟2階会議室

1 開 会

2 挨拶 渋川保健福祉事務所長

3 議 題

(1) 地域医療構想の推進について

- ・各医療機関における「2025年に向けた対応方針」について
- ・本県における「定量的な基準（案）」について

(2) 渋川保健医療圏におけるデータ分析について（DPCデータ等）

(3) 地域医療介護総合確保基金について

(4) 「医療法及び医師法の一部を改正する法律」について

(5) その他

- ・各地域の調整会議（前回）における意見と回答状況
- ・県保健医療計画に掲載されている医療機関一覧の更新

(6) 介護老人保健施設設置に係る計画書の審査について

4 閉 会

平成30年度第2回渋川地域保健医療対策協議会出席者

【委員】

No	所属機関	役職	氏名	備考
1	渋川市	市長	高木 勉	
2	榛東村	村長	真塩 卓	
3	吉岡町	町長	石関 昭	欠席
4	渋川地区医師会	会長	川島 理	
5	独立行政法人国立病院機構渋川医療センター	院長	斎藤 龍生	
6	北関東循環器病院	副院長	中島 邦喜	
7	渋川中央病院	院長	菊地 威史	欠席
8	渋川地区医師会	副会長	神保 進	
9	渋川北群馬歯科医師会	会長	宮下 隆敬	
10	渋川地区薬剤師会	会長	木村 幸弘	
11	群馬県看護協会	渋川地区支部長	林 章子	
12	渋川広域消防本部	消防長	福田 浩明	代理出席
13	群馬県介護支援専門員協会	渋川圏域支部会計	高橋 敬子	
14	群馬県保険者協議会	レセプトグループ長	加藤 史康	

【地域医療構想アドバイザー】

15	群馬大学医学部附属病院	地域医療研究・教育センター助教	奥 裕子	
----	-------------	-----------------	------	--

## 平成30年度第2回渋川地域保健医療対策協議会 議事概要

日時 平成30年2月12日(火)  
午後7時00分～午後9時00分  
場所 渋川保健福祉事務所会議棟2階会議室

### (1) 地域医療構想の推進について

#### ○資料1、資料2に基づき事務局から説明

(委員) 介護医療院への転換は介護保険施設等への移行に含むのか。渋川地域では、数字が入っていないが、今のところ予定がないということではよしいか。

(事務局) 御質問のとおり介護保険施設等への移行に含めている。他の圏域では介護医療院への移行を考えている医療機関があるが、渋川圏域では予定はないようである。

### (2) 渋川保健医療圏におけるデータ分析について(DPCデータ等)

#### ○資料3に基づき事務局から説明

○意見、質疑等については特になし

### (3) 地域医療介護総合確保基金について

#### ○資料4に基づき事務局から説明

(委員) 平成31年度の国予算額は、消費税増税分は考慮されているのか。

(事務局) 消費税増税分を見越して、増額されたと聞いている。

### (4) 「医療法及び医師法の一部を改正する法律」について

#### ○資料5に基づき事務局から説明

(委員) 二次医療圏の見直しのスケジュールはあるのか。

(事務局) 二次保健医療圏については、第8次群馬県保健医療計画を策定する際にも検討させていただいている。計画期間は6年間であるので、中間見直しの3年目、もしくは6年目の次期計画策定の際が見直しのタイミングと考えるが、圏域の変更については、医療関係者を始め市町村等の合意形成が重要と考えている。

### (5) その他

#### ○資料6に基づき事務局から説明

(委員) 前回の会議において、渋川医療センターと小児医療センターの歯科の病病連携についてお伺いした。現状では難しいということであったが、感染症や難病患者の口腔ケアなど困難な症例の対応を要求されているような状況である。渋川医療センター内に歯科口腔外科の設置について検討していただきたい。高崎総合医療センターや前橋赤十字病院にも歯科口腔外科は設置されており、地域の歯科医師会との連携もうまくやっている。渋川医療圏でも考えていただきたい。

(委員) 高崎などは市からの補助などがあって進められている。設備投資や麻酔科との関係もあるので、総合的に検討させていただきたい。

(委員) 地域医療構想は今後どのような議論をして、どのような方針にもっていくのか。

(事務局) 昨年度は公立病院等で、今年度は民間医療機関が2025年に向けた対応方針を作成したが、作成段階では、他の医療機関がどういう考えを持っているかわからない状況で作成していただいている。今回、全医療機関の方針が出そろい、他の医療機関の考えがわかるようになった。今のところ渋川圏域では大きな動きはないが、将来の医療需要の推移なども見比べながら、各医療機関が今後の病院運営について考えることで、自主的な機能転換や役割分担を促していければと考えている。

### (6) 介護老人保健施設設置に係る計画書の審査について

#### ○資料7、8、9に基づき事務局から説明

○審議については、次回会議(書面開催)に持ち越しとなった。

※意見、質疑の内容については非公開